

第 59 回 山形県放射線技師会定期総会
第 41 回 山形県放射線技師学術大会

日時 : 平成 17 年 6 月 11 日 (土) ~ 12 日 (日)
会場 : 米沢市 「三沢コミュニティセンター」

定期総会の様子



第41回 山形県放射線技師学術大会を振り返って

実行委員長 佐原 透



第41回山形県放射線技師学術大会を置賜地区が担当して、米沢市「三沢コミュニティセンター」を大会会場に、小野川温泉「河鹿荘」を懇親会宿泊会場に開催することができました。大会には、県内各地から総数172名（村山65名、庄内最上25名、置賜39名、名誉会員3名）の会員と賛助会員（40名）の方々に参加を頂き盛大かつ成功裏に終了することができました。実行委員会を代表して厚く御礼を申し上げます。

大会では、33題もの演題をお寄せ頂き、実行委員一同うれしい悲鳴を上げて対応させていただきました。内容も複合的なものから、実践的なもの、高度なものまでバラエティー豊富で、セッションを区分けするにも苦戦を強いられた大会でした。また、演者の方々には、多忙な日常業務の傍らご発表頂いたことにこの場をお借りして感謝申し上げます。また、座長の皆様にも、快く任をお引き受け下さり、活発な質疑で会を盛り上げて頂きましたことに、改めて感謝申し上げます。

特別講演では、「本当の豊かさとは」と題して、山形県環境アドバイザーの橋本聡先生をお招きし、自然環境の大切さ、それを守るのは自分たちであり、生活の価値観を変え、日常のちょっとした工夫により豊かな自然環境を育み、心豊かな生活ができることのお話を聞き、自分たちの生活を見直すきっかけになったのではないのでしょうか。

懇親会は、104名の参加で、講師の方には雑壇ではなく、会員の中に席を設け交流していただきました。また、余興では、置賜の文化、長井の「むつみ会」による黒獅子舞を披露していただき、会の益々の発展と参加された方々の厄払いをして盛り上げていただきましたがいかがでしたでしょうか？

今回の大会では、演題の多さから2日目の昼食時間を設けず、時間内に終了するよう対応したり、アニメなどに対応するため発表者の手元操作ができるよう工夫しましたが、大会案内のメールアドレス掲載ミス、短期間での対応など、さらには会場の狭さや設備の不備など、皆様には大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

最後になりましたが、今回の大会に実行委員として、協力委員として大会運営に当たられた会員の皆様、また物心両面に渡りご協力を頂き、会を盛り上げていただいた賛助会員の皆様にこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。